

令和7年（2025年）10月17日

報道関係 各位

真庭市役所

旧遷喬尋常小学校校舎修理調査委員会 を開催します

日時▶ 令和7年10月23日（木）午後4時～

場所▶ 真庭市役所本庁舎3階会議室（真庭市久世2927番地2）

真庭市では国指定重要文化財である「旧遷喬尋常小学校」校舎について、「重要文化財旧遷喬尋常小学校校舎保存活用計画」を令和6年に策定しました。この保存活用計画では、令和10年度からの保存修理にむけて令和8年度から建物の調査（調査工事）を行う事としています。「旧遷喬尋常小学校校舎修理調査委員会」では、建築や文化財等の様々な分野の専門家にご参加いただき、調査で得られた知見に基づき、今後の耐震改修や保存修理の方針を検討いたします。

つきましては、ぜひとも取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日 時 令和7年10月23日（木）午後4時～

2.場 所 真庭市役所本庁舎3階会議室（真庭市久世2927番地2）

3.内 容 別紙のとおり

4.その他 旧遷喬尋常小学校校舎とは

明治40年（1907年）に完成。平成2年（1990年）に小学校の役目を終える。

平成11年（1999年）に国指定重要文化財となり築後117年が経過している。



発信元▶

生活環境部 スポーツ・文化振興課

（担当 池田・大倉）

TEL0867-42-1178 FAX0867-42-1416

旧遷喬尋常小学校校舎修理調査委員会（R7～8年度） 概要

1 目的

旧遷喬尋常小学校校舎保存活用計画に基づき R10 より保存修理・耐震改修を予定しているが、本格的な修理に先立って事前の調査を実施する。検討委員会では、この現状を把握するための調査に基づいて意見・検討を行い、今後の解体修理する範囲や、部材の補修方法など、保存修理・耐震改修の具体的な方針を定めていくことになる。

2 委員

腰原幹雄	東京大学生産技術研究所教授
江面嗣人	岡山理科大学建築歴史文化研究センター特担教授
清水重敦	京都工芸繊維大学 デザイン・建築学系教授
福本晃治	近畿大学建築学部建築学科教授
山崎真由美	(一社)岡山県建築士会 ヘリテージマネージャー委員会 委員長
高柳克彦	(公財) 真庭エスパス文化振興財団常務理事
岡本康治	まにワッショイ代表
伊藤敦哉	真庭市副市長
三ツ宗宏	真庭市教育委員会教育長

3 スケジュール

第 1 回	事業概要説明・調査報告（小屋裏床下調査の速報）	R7.10.23
第 2 回	各種調査結果中間報告・耐震診断結果報告	R8.3 頃
第 3 回	補強案提示・修理計画の概要説明	R8.8 頃
第 4 回	修理計画・補強案まとめ	R8.11 頃

※第 3 回で検討項目が増えた場合や検討時間の確保により、R9 年度への繰越の可能性が有る。